

令和5年度
研究テーマ

主体的で深い思考を 促す授業とは？

～読解力を高め〇〇を生む授業～

※〇〇は各教科によって異なります。

期日

10月19日 木

定員

100名

会場

開星中学・高等学校

対象

教育関係者・島根県私立学連盟関係者・
大学生・大学院生など

※参加にはお申し込みが必要です。下記Webサイトよりお申し込みください。

スケジュール

12:30～13:00 受付

14:10～15:00 合評会

13:10～14:00 研究授業

15:15～16:45 講演会

講演会演題

「中学・高等学校で培う情報読書の読解力・読書力」

講師 牧 恵子氏

「あらし読み」推進会代表



2011-2013年度、愛知東邦大学学修支援センター特任教授。1988-2022年度、名古屋短大、岡崎女子大学、中京大学、愛知県立大学、愛知教育大学等で、日本語領域の非常勤講師。1993-96年オーストリア、ウィーン在住。国語教育研究のためにウィーン市立小学校の授業観察等実施。こうした経験をもとに、日本の生徒・学生の「読む」ハードルを下げ、「メモを書く・マップを描く」から、「1分間話す・聴く」の言語活動をフルに活用した「あらし読み」という学びスタイルを開発してきた。2020年度より「あらし読み推進会」の代表として、〈探究〉の入口となる新・読書術を日本全国にONLINEで紹介し、希望する先生や司書の皆様を支援している。毎月第3土曜日ONLINEワークショップを継続。

牧恵子著『学生のための学び入門—ヒトとテキストとの対話からはじめよう』ナカニシヤ出版2014

WEB ▶ <https://www.aramashi.online> YOUTUBE ▶ <https://www.youtube.com/@aramashi-reading>

お申し込み

WEBサイトよりお申し込みください。



令和5年度
研究テーマ

主体的で深い思考を 促す授業とは?



～読解力を高め〇〇を生む授業～

※〇〇は各教科によって異なります。

道徳

「対話から共感」を生む授業



授業者

青木 和伸
恩田 照子
中学2年部

クラス……………
…………… 22R

マナーとルール

「ルールだからしない」、「マナーだからしない」…この2つの考え方はどう違うのだろうか、私たちがよりよく生きるためにはどうしたら良いのだろうか考える。

道徳科 島根大学 教育学部 教師教育研究センター
指導助言者 准教授 塩津 英樹 先生

国語

表現する授業



授業者

沖田 智子

クラス……………
…………… 31R

表現したい内容を効果的に伝えるために、
適した方法を見つけて表現しよう

～探究旅行新聞を編集する～
8月末に、東北へ探究旅行に出掛けてきました。「書くこと」が苦手な生徒たちが、探究旅行で見えたこと、感じてきたものを、自分に適した方法で表現することに挑戦します。

国語科 島根県立大学 人間文化学部 地域文化学科
指導助言者 准教授 古賀 洋一 先生

理科

「もっと知りたい」を生む授業



授業者

田中 薫
三島 邦彦
大田 毅

クラス……………
…………… 44R

リーディングスキルを育む授業で
科学知識の獲得を目指す!

「文意を正確に捉えられるように、何を聞かれているか整理する」をテーマに、誰一人取り残さない授業を展開できれば、生徒の中に【もっと知りたい!】を生み出すことができるのではないかな。

理科 島根大学 教育学部 理科教育専攻
指導助言者 教授 栢野 彰秀 先生

社会

知的好奇心を生む授業



授業者

三島 桜子

クラス……………
…………… 54R

国際理解
資料から世界各地の生活を感じて考えよう

世界のことを理解するために、資料を通じて現地の生活を想像したり既知の知識と結びつけたりすることができれば、生徒たちのまだ知らない国や地域に対する知的好奇心が生まれるのではないかな。

社会科 島根大学 教育学部 社会科教育専攻
指導助言者 教授 作野 広和 先生

お申し込み

WEBサイトよりお申し込みください。

